

力をあわせて 市民協働のまちづくり ③5



▲地域で清掃活動を実施し、住み心地の良い地域をめざしています

きれいな三原まちづくり条例が平成23年10月1日にスタートして、一年が経過しました。この条例は、幅広い協働により、きれいで住みよいまちづくりを推進しようとするものです。

条例では、空き缶や吸い殻のポイ捨て、制限区域内での喫煙などを禁止しており、巡回パトロールなどで継続的な啓発活動を行なっています。

この条例の取り組みを地域で盛り上げていこうとしているのが、まちづくりのうららです。この団体は、住み心地の良い地域づくりをめざして、地域住民15人が活動しています。身近な地域力を結集して、花や木に囲まれた地域をめざした植樹や地域の清掃活動、最近失われつつある

きれいで住み心地の良い地域を作りたい

市民協働のまちづくり 連続講座

市民協働とは何か、活動を継続するためのポイントなどを講義とグループワークで学びませんか。

とき ①1月19日(土)②2月2日(土)③2月16日(土) 9時30分～11時50分

ところ 城町庁舎2階 大会議室

定員 各50人(申し込み先着順)

参加費 無料

※詳しくは、みはら市民協働サイトつなごうねっとに掲載しています。

申し込み先 ボランティア・市民活動サポートセンター(☎0848・67・9339)

里山の整備などに取り組んでいます。こうした地域協働の事業などにより、きれいな三原まちづくり条例の効果全体に広がるよう、市としても引き続き取り組みを進めていきます。

問い合わせ先 まちづくり推進課(☎0848・67・6184)、生活環境課(☎0848・67・6194)

人権標語 (中学2年生の作品)

絶やそうよ 命をつばう いじめの根

いじめをエスカレートさせないよう、みんなで見て見ぬふりはなくしましょう。

きらっと☆宇根山天文台 ⑪ 問い合わせ先

青少年女性課(☎0848・64・9234)
宇根山天文台(☎0847・32・7145)

2013年の主な天文現象

今年最初の天文現象は、しぶんぎ座流星群が1月4日に極大を迎えます。しぶんぎ座流星群は、8月のペルセウス座流星群、12月のふたご座流星群と並んで三大流星群の一つです。他にも、10月にオリオン座流星群や11月にしし座流星群が見られ、年間を通して流星を楽しめます。

日食と月食については、三原市で見ることができる日食はなく、4月26日(金)午前5時ごろに見られる部分月食は、欠けたまま沈む月没帯食となります。

注目すべき天文現象もあります。5月下旬の西の空で水星・木星・金星が接近。3つの惑星が接近することは珍しいので、三脚を使って星景写真に挑戦してみてください



▲しぶんぎ座流星群の放射点と流星群

しょうか。この他にも、天文現象はたくさんあります。宇根山天文台では、いろいろなイベントを計画しています。ぜひ遊びに来てください。